

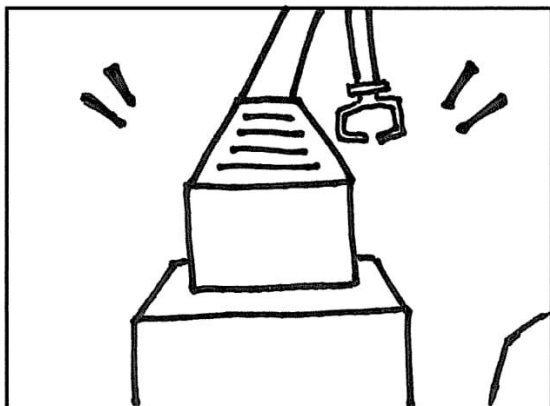
入社試験の集団面接。  
入社を志望する若者3人が並んで座っている。



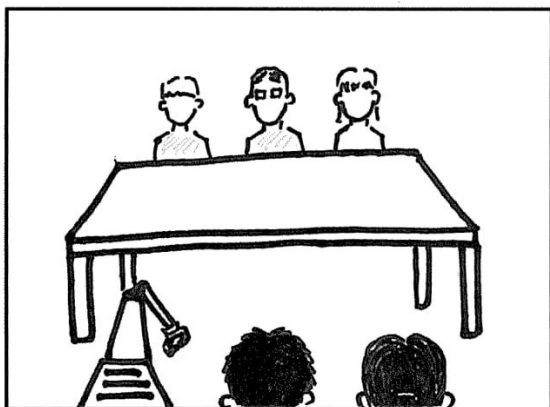
女性の後ろ姿から始まり、画面が左に動いていき、隣に座っている男性の後ろ姿を映す。



さらに画面は左に動き、最後の3人目にはロボットの後ろ姿が映し出される。



ロボットまで映し終わると、引きの映像。  
面接会場には、面接官として3人の社員が並んで座っている。  
(受験者から見て、右から30代女性社員、50代男性社員、20代男性社員)

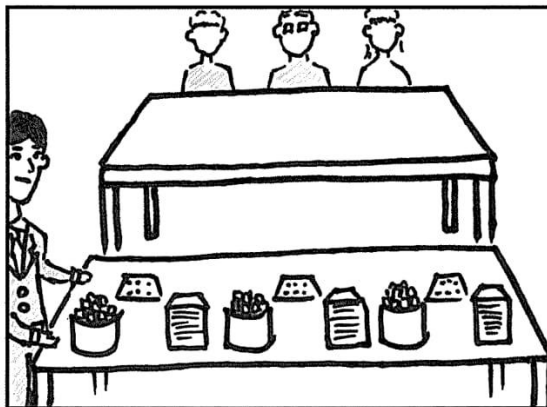


50代男性社員：  
それではまず、志望動機…の前に、電子部品、基盤にはめてもらえますか？

(少しのあいだ沈黙)

男性と女性：  
へ？

電子部品や基盤を乗せたテーブルが、3人（2人と1機）の前に運ばれてくる。

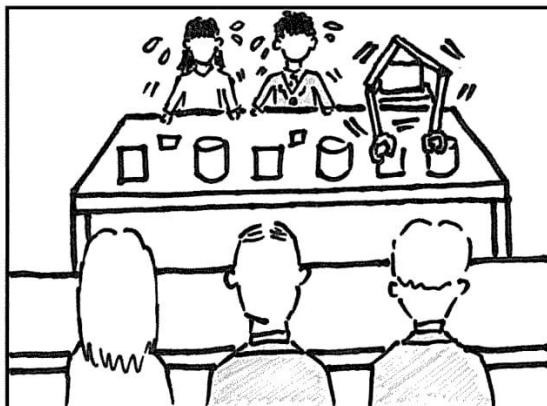


50代男性社員：  
えー、正確かつ高速で、  
1分間に100、  
100作ってください。

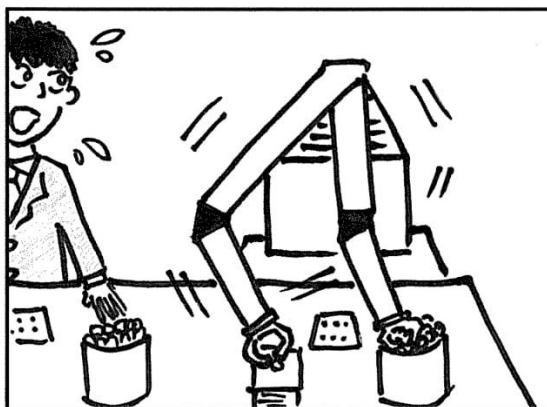
はい、それじゃあ始めまーす、  
よーいスタート！

男性と女性：  
え~~~~！

男性と女性はパニックになりながらも必死に手を動かし作業をするが、一向に進まない。



一方ロボットは、目にも留まらぬハイスピードで作業を進める。



50代男性社員：  
君いいね〜！採用！！

男性と女性：  
そんなあ~~~~！

ロゴマークが映し出される。



NA：  
だれが決めましたか？  
人間しか入社できないって。

ロボットの採用は、  
ダイドーにご相談を！